

別紙 2

【別紙】地方公共団体による情報公開の様式例

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成 21 年 6 月 30 日  
作成担当部署 福井県健康福祉部健康増進課

2 第三セクター名等

第三セクター名 (財)福井県健康管理協会  
第三セクター所在地 〒910-3616 福井県福井市真栗町 47-48 電話番号 (0776) 98-8000  
設立年月日 昭和 45 年 8 月 31 日 ホームページアドレス http://www.vcnnet.fukui.fukui.jp/kenkan/

3 資本金 1,000 千円 ( 当該地方公共団体の出資割合 0% )

4 事業内容 (1)検診事業 (2)ふくい健康の森指定管理事業 (3)各種研修会の開催等健康福祉の普及啓発事業

5 財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度			18年度	19年度	20年度
	総資産	601,646	606,636	726,594		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	1,082,358	1,103,999	1,074,775
	負債	486,398	437,692	566,826		(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	391,396	379,641	423,869
	(うち有利子負債)	0	0	0		経常損益	60,833	51,696	△7,177
	資本	115,248	166,944	159,767		当期損益	60,833	51,696	△7,177
	累積欠損金	0	0	0		減価償却前当期損益	914	72,907	20,747

6 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	役員年平均年収(千円)	職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員年平均年収(千円)
18(1)	62	-(常勤2名のみ支給)	55(1)	41	4593

7 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	19,057	8,000	-	検診バス整備
② 利子補給金	-	-	-	
③ 税の減免額	-	-	-	
④ その他( )	-	-	-	
小計	19,057	8,000	-	
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額	-	-	-	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用	-	-	-	
小計	-	-	-	
合計	19,057	8,000	-	
(参考)委託料	379,407	371,641	423,869	ふくい健康の森指定管理委託、修繕業務委託等

(2) その他

項目	内訳			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	-	-	-	
② 貸付金残高	-	-	-	
③ 出資金	-	-	-	
合計	-	-	-	

8 地方公共団体による監査結果

指摘事項無し

9 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての予備的診断における評価	A	A:経営努力を行いつつ事業は継続、B:事業内容の大幅見直し等による抜本的な経営改善が必要、C:深刻な経営難の状況にあり、経営の観点からは事業の存廃をも含めた検討が必要
今後の方向性	ア	ア:経営努力を行いつつ現状のまま存続、イ:事業内容等の見直しを行った上で存続、ウ:再建を行いつつ存続、エ:廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡、オ:その他( )
(今後の方向性に関するコメント、克服すべき課題等)		
(その他)		

10 その他の特記事項

なし

○出資や公的支援の状況等を勘案し、次に掲げる書類も情報公開することが望ましい。  
・民法則においては、公益法人の設立許可及び指導監督基準(平成元年9月20日閣議決定)の7情報公開に掲げる①定款又は寄附行為、②役員名簿、③(社団法人の場合)社員名簿、④事業報告書、⑤収支計算書、⑥正味財産増減計算書、⑦貸借対照表、⑧財産目録、⑧事業計画書、⑨収支予算書  
・商法人においては、商法第2別条第1項各号に掲げる①貸借対照表、②損益計算書、③営業報告書、④利益の処分又は損失の処理に関する議案

○当様式及び関係書類を情報公開する際には、地域住民等のニーズに応じた分かりやすいものとなるように工夫すべきである。

○公益法人については、5.財務状況の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。(下記参照)  
 <貸借対照表>資本=正味財産の部合計  
 累積欠損金=正味財産の部合計  
 <損益計算書>損益計算書=収支計算書及び正味財産計算書  
 総収入(=売上高+営業外収益+特別利益+総収入(=当期収入合計+借入金収入等(損益に無関係の項目))  
 経常損益=当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)  
 当期損益=当期正味財産増減額  
 減価償却前当期損益=当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)